

西の里

令和2年6月30日 第3号

発行者

北広島市立西の里小学校

校長 中川 幹彦

【本年度の学校課題】

「自立・共生する生き方」の基礎を身につけた児童の育成

【重点】開校120周年の歴史を意識し、自ら考え行動する児童の育成

【小中一貫教育：西の里地区スタンダード】

～3つの「あ」～

挨拶(人を大切に)・安全(命を大切に)・後始末(物を大切に)

120周年 伝統の継承 優しい子どもたち

北広島市立西の里小学校長 中川 幹彦

6月から再開された学校生活は、まもなく1ヶ月を過ぎようとしています。

子どもたちにとって、こんなにも長い間、登校しなかったのは、初めての経験でした。保護者の皆様も夏休み・冬休み以上の長い休みが続き、色々と大変だったこともあったのではないかと思います。私も長年の教員生活の中で、こんなに子どもたちのいない学校で過ごしたのは初めての経験で、何だか心身ともに調子が悪かったような気がします。

1週目の分散登校、2週目の午前授業、そして3週目から通常での学校生活となりましたが当初は、生活リズムがつかめず、登校をしづる子や学習になかなか集中できない子どもたちの姿を見かけました。

4週目に入り、子どもたちは、少しずつリズムを取り戻してきている感じがしています。

さて6月24・25日に、今年度前期の児童会役員認証式の録画撮りを行いました。感染予防のため、例年のような集会を避け、全校児童にテレビ放送で紹介することにしたためです。場所も放送室のスタジオでは狭く密になるため、音楽室に機材を移しての録画となりました。

児童会役員や委員長となった6年生の立派な態度が目立ちました。西の里小学校の伝統を引き継ぐ今年度のリーダーとしての自覚が感じられ、とても頼もしく思いました。これからの活躍がとても楽しみです。

また6月25日の朝、校門の前で立っていると遠くに遅れてきている集団が見えました。黄色い帽子の子が3人と大きな男の子2人です。登校途中で、1年生の女の子が転んでけがをしたことを一緒にいた別の女の子が早口で話してくれました。後ろの大きな男の子は6年生で、心配して遅刻を覚悟で付き添って一緒に来てくれたのです。

下級生に優しいのは、本校の伝統です。上の学年の児童が下の学年の子をいじめたような話は、滅多に聞きません。また、年度初めには、朝早く6年生が登校して1年生の世話をしています。雨が降る日には、児童会の役員が雑巾を手に、濡れて登校してきた児童のカバンなどを拭いてやったり、雪の日には、体に積もった雪を落としてやったりしています。私が担当している家庭科室の掃除当番では、5年生が優しく2年生を導きながら一緒に掃除をしています。

120周年を迎えた今年は、コロナ感染症の影響で、まだ思うような活動ができない状況ですが、これまで培ってきた伝統が間違いなく受け継がれてきているのを感じます。そして、良き伝統を更に次につなげていけるよう努力していきたいと思いました。

今後もコロナ感染症の状況によって、たくさんのご理解とご協力をいただかなければならないことと思います。感染リスクを極力少なくするよう考えながら、子どもたちの成長を促す学校生活となるよう努力していきますので、今後ともよろしくお願い致します。

“学校再開1ヶ月”

6月1日から学校教育活動が再開し、1ヶ月が経ちました。子ども達のリズムを取り戻すため、北広島市としては段階的に授業日数(時間)を増やすなどして、丁寧に学校再開を進めてきました。どうしても、新型コロナウイルス感染拡大前の日常と比べてしまいがちですが、これからは「学校の新しい生活様式」の様々な配慮が普通のことであると認識し、子ども達とともに学校生活を安定させていきたいと考えています。

今後とも、家庭・地域・学校が三位一体となり、子ども達が安心して学習できるよう、お力添えを宜しくお願いいたします。

命を守る学習 ～避難訓練～

6月10日(水)、火災を想定した避難訓練を行いました。新型コロナウイルス感染症対策のため、全児童が一斉に避難する形式ではなく、分散して避難する要領で実施しました。実際の火災により避難する場合は、もちろん一斉に避難しますが、今回は避難経路や集合の仕方を習得する目的で行いました。

避難訓練に限らず、「自分の命は自分で守る」意識を常に持ちながら過ごすことができるよう、今後も指導を重ねていきたいと思っております。



失われた「学びの時間」を補うために…

令和2年度、4月16日～5月31日までの臨時休業により、多くの学習時間が失われました。このことで一番影響を受けてしまうのは子ども達であり、それを補いながら「学びを保障」することが学校の最大の役割となります。北広島市としては、夏季休業の削減・土曜授業日の追加等の措置をとりますが、それだけではまだまだ補いきれません…そこで本校としては、①学校行事の精選とスリム化、②時間割編成の工夫、③60分授業の増加など、子ども達への負担を考慮しながら教育課程の改善を図っていきます。

“学びの保障と子どもへの負担…”とても難しい課題ではありますが、子ども達のために熟慮を重ねながら、教育活動を進めて参ります。

体力の増進も重要な課題！

学校再開後は、体力の更なる向上を目的とし、集中して短縄に取り組んできました。先週から実施してきた短縄チャンピオン大会では、一人ひとりが90秒間懸命に跳び続け、自分の目標に真剣に挑戦していました。
★体育委員の活動も立派でした！★



キラッと輝く！里っ子の活躍！

※HP掲載希望確認書の回答書が提出されている児童から順に記載しています。
※他の児童につきましては、回答書が届き次第、次号のおたよりに掲載します。

- 【暗算検定7級・珠算検定7級】 ☆ [] さん(2年1組)
- 【暗算検定8級・珠算検定8級】 ☆ [] さん(2年1組)
- 【珠算検定6級】 ☆ [] さん(3年2組)
- 【ニセコモイワスプリングカップ優勝】 ☆ [] さん(4年1組)

令和2年度		7月
日	曜日	校内行事予定
1	水	短縄チャンピオン大会(6年) 里小交通安全日 心の教室
2	木	6年道徳・防犯教室「携帯電話被害防止」(体育館：5校時) 心の教室
3	金	「平和を考える日」 児童委員会③
4	土	
5	日	
6	月	読書週間(～10日) 心の教室
7	火	
8	水	尿検査1次
9	木	心の教室
10	金	心臓検診1・4年(9:30～11:30)
11	土	
12	日	
13	月	清掃強化週間(～17日まで) 心の教室
14	火	
15	水	心の教室 里小交通安全日
16	木	中学体験授業(5校時)→出前授業に変更予定 図書館閉館 心の教室
17	金	クラブ②
18	土	土曜授業② 短縮3時間授業(全校参観なし・学級懇談) PTA役員会②11:45～
19	日	
20	月	通常5時間授業 心の教室
21	火	
22	水	短縮5時間授業 心の教室
23	木	海の日
24	金	スポーツの日(東京五輪開会式)
25	土	
26	日	
27	月	夏休み図書貸し出し週間(～31日) 心の教室
28	火	第1回学校評議員会議11:00～
29	水	心の教室
30	木	心の教室
31	金	児童委員会④(運動会①)

7月の主な行事予定

～前期児童会活動開始～

前期スローガン『絆 ～未来へつなぐみんなの笑顔～』

6月下旬に認証式(撮影した様子をテレビで放送)を行い、前期の児童会活動が本格的にスタートしました。書記局の6名と各委員会の委員長を紹介いたします。西の里小学校の児童のために力を発揮することを期待しています！

- ◆会長： [] さん(6-2) ◆副会長： [] さん(6-1)
- ◆副会長： [] さん(5-2) ◆書記： [] さん(6-1)
- ◆書記： [] さん(5-1) ◆書記： [] さん(4-2)
- ◇生活： [] さん(6-1) ◇文化： [] さん(6-1)
- ◇保健： [] さん(6-1) ◇環境： [] さん(6-2)
- ◇放送： [] さん(6-2) ◇体育： [] さん(6-2)
- ◇図書： [] さん(6-1) ◇選挙： [] さん(6-2)